

(1面から続く)

◎生産緑地の保全

特定生産緑地の指定については、いわゆる新法の生産緑地が当初指定から30年を迎えるに当たり、指定意向の確認等の作業を進め、2年度から都市計画審議会の意見聴取を経て指定してまいります。

◎都市計画道路整備

都市計画道路の整備については、東村山都市計画道路3・4・13号線および3・4・21号線の幸町・小山・本町区間では、既に事業認可を取得した第1工区(幸町区間)および今後事業認可を取得いたします第2工区(小山・本町区間)におきまして、着実に事業を推進してまいります。

◎デマンド型交通の実験運行

地域公共交通については、間もなくデマンド型交通とい

◎今後の連絡所のあり方

市内3カ所の連絡所については、マイナンバーカードの交付円滑化計画を踏まえた交付状況等を注視しながら、引き続き検討を行ってまいります。

◎働き方改革・人材育成

本年4月から導入となる会計年度任用職員制度の適切な進行管理に努め、柔軟かつ持続可能な職員体制を実現してまいります。また、引き続き将来に向けた課題に対応し得る人材の育成に取り組んでまいります。

◎業務プロセスの効率化

定型的で単純な業務のRPA代替について、今後適用業務を拡げていくことも視野に入れ取り組んでまいります。文書管理システムについて

う形で実現し、充実が図られます。「くるぶ」の運行開始後におきましても、多くの方にご利用いただけるよう、引き続き周知を図るとともに、利用者アンケートなどにより意向把握に努めてまいります。

◎下水道事業

2年4月1日より、地方公営企業法および同施行令の規定に基づく下水道事業を設置いたします。これにより、財政規律の向上が図られ、市の財政健全化へ寄与するとともに、財務状況等の開示の充実により、市民によるガバナンスの向上も期待できるものであります。

◎上の原地区のまちづくり

上の原地区におきましては、上の原公園、上の原グラウンドなど、次々と新たな機能が誕生し、現在に至っては市外からも人々呼び込み、人々

◎にぎわいと活力あふれるまち

8億5904万4千円で、前年度との比較では、20億3849万5千円、3・1%の増となっております。

◎健康で幸せにすごせるまち

また、市道の無電柱化については、引き続き取り組みを進めてまいります。

◎子ども未来と文化をはぐくむまち

また、市制施行50周年記念事業の一環として、全国的に知名度の高いキャラクターをモチーフとした、デザインマンホール蓋の作成に取り組んでまいります。

が行き交うまちへと再生を遂げています。今後におきましても、国の動向を注視しつつ、土地所有者との意見交換を継続しながら、構想に描いた土

◎所沢街道の拡幅事業

歩道整備事業については、都



▲上の原グラウンド

地利用をめざしてまいります。取り組みが着実に進められており、引き続き相互に連携協力し、早期に事業化が図られるよう取り組みを進めてまいります。

◎空き家等対策の推進

空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するため

◎都立六仙公園の整備

都立六仙公園については、公園へのアクセスや、駐車場の整備などを含め、今後も地元自治体としての意向を伝えつつ、取り組みが推進される

◎地球温暖化対策の取り組み

また、市道の無電柱化については、引き続き取り組みを進めてまいります。

◎市制施行50周年記念式典・事業

市制施行50周年記念式典を10月4日、生涯学習センターにて挙行いたします。また、記念事業等については、市民の皆さまに、折に触れ、見て、聞いて、参加していただくこと

◎スポーツ健康都市宣言

また、第十小学校のトイレ改修も実施してまいります。一方、今後の改修に向けた準備を図るため、大規模改修工事を実施してまいります。

◎地球環境にやさしいまち

また、老朽化した庁用車について、電気自動車に変えて更新し、低公害化を推進してまいります。

よう、都との調整を図ってまいります。

◎東京2020オリンピック・パラリンピック

本市におきましては、7月15日、オリンピックの聖火がやってきました。これに向けましては、「クリーンウォーキング」と題し、おもてなしの意識を持って行うリレー

◎公共施設マネジメント

北部・北西部地域における公共施設の再編に向けた施設機能のあり方については、北部地域における子育て支援機

◎計画を推進していくために

また、老朽化した庁用車について、電気自動車に変えて更新し、低公害化を推進してまいります。

◎今後の図書館の運営方法

図書館運営につきましては、3年度からの中央図書館および3つの地区館を一体的に運営する指定管理者を導入し、4館連携による事業実施など、民間の力の活用により、一層効果的なサービス提供を目指

◎健康で幸せにすごせるまち

また、市道の無電柱化については、引き続き取り組みを進めてまいります。

◎子ども未来と文化をはぐくむまち

また、市制施行50周年記念事業の一環として、全国的に知名度の高いキャラクターをモチーフとした、デザインマンホール蓋の作成に取り組んでまいります。

会につなげていきたい、このように考えております。

◎市制施行50周年記念式典・事業

また、第十小学校のトイレ改修も実施してまいります。一方、今後の改修に向けた準備を図るため、大規模改修工事を実施してまいります。

◎地球温暖化対策の取り組み

また、市道の無電柱化については、引き続き取り組みを進めてまいります。

◎健康で幸せにすごせるまち

また、市道の無電柱化については、引き続き取り組みを進めてまいります。

◎子ども未来と文化をはぐくむまち

また、市制施行50周年記念事業の一環として、全国的に知名度の高いキャラクターをモチーフとした、デザインマンホール蓋の作成に取り組んでまいります。

◎健康で幸せにすごせるまち

また、市道の無電柱化については、引き続き取り組みを進めてまいります。

◎子ども未来と文化をはぐくむまち

また、市制施行50周年記念事業の一環として、全国的に知名度の高いキャラクターをモチーフとした、デザインマンホール蓋の作成に取り組んでまいります。

定してまいります。

行財政改革で未来へつなげるまち

2年度をもつて計画期間を満了する「財政健全経営計画」については、昨年立ち上げた財政健全経営計画検

◎財政健全経営計画の推進

また、老朽化した庁用車について、電気自動車に変えて更新し、低公害化を推進してまいります。

◎公共施設マネジメント

また、老朽化した庁用車について、電気自動車に変えて更新し、低公害化を推進してまいります。

◎計画を推進していくために

また、老朽化した庁用車について、電気自動車に変えて更新し、低公害化を推進してまいります。

◎今後の図書館の運営方法

また、老朽化した庁用車について、電気自動車に変えて更新し、低公害化を推進してまいります。

◎健康で幸せにすごせるまち

また、市道の無電柱化については、引き続き取り組みを進めてまいります。

能を備えた施設のあり方も含め、今年中をめどにそれぞれの方針案についてお示しするスケジュールを進めてまいります。

◎今後の図書館の運営方法

図書館運営につきましては、3年度からの中央図書館および3つの地区館を一体的に運営する指定管理者を導入し、4館連携による事業実施など、民間の力の活用により、一層効果的なサービス提供を目指

◎健康で幸せにすごせるまち

また、市道の無電柱化については、引き続き取り組みを進めてまいります。

◎子ども未来と文化をはぐくむまち

また、市制施行50周年記念事業の一環として、全国的に知名度の高いキャラクターをモチーフとした、デザインマンホール蓋の作成に取り組んでまいります。

◎健康で幸せにすごせるまち

また、市道の無電柱化については、引き続き取り組みを進めてまいります。

◎子ども未来と文化をはぐくむまち

また、市制施行50周年記念事業の一環として、全国的に知名度の高いキャラクターをモチーフとした、デザインマンホール蓋の作成に取り組んでまいります。



▲本庁舎に飾られているタペストリー

をされる予定であるとのことであり、市としてはこのような貴重な機会を捉え、同校において企画される事業に参画し、これに市民の皆さまも参加することができ、国際交流事業として展開してまいります。

◎健康で幸せにすごせるまち

また、市道の無電柱化については、引き続き取り組みを進めてまいります。

◎子ども未来と文化をはぐくむまち

また、市制施行50周年記念事業の一環として、全国的に知名度の高いキャラクターをモチーフとした、デザインマンホール蓋の作成に取り組んでまいります。

◎健康で幸せにすごせるまち

また、市道の無電柱化については、引き続き取り組みを進めてまいります。

◎子ども未来と文化をはぐくむまち

また、市制施行50周年記念事業の一環として、全国的に知名度の高いキャラクターをモチーフとした、デザインマンホール蓋の作成に取り組んでまいります。

◎健康で幸せにすごせるまち

また、市道の無電柱化については、引き続き取り組みを進めてまいります。

◎子ども未来と文化をはぐくむまち

また、市制施行50周年記念事業の一環として、全国的に知名度の高いキャラクターをモチーフとした、デザインマンホール蓋の作成に取り組んでまいります。

終わりに

例年お示しする今年の一文字は、半世紀のこれまでの歩みの上に、次の50年に向けての一步を踏み出す大変重要な年であるとの思いから、「歩(あゆみ)」と表示しております。本市の持続的成長に向け、私自身、当面の課題にしっかりと向き合いながらも、物事を中・長期的、俯瞰的に捉え、庁内「ONE TEAM」となっており、堅実に、そして着実に「歩み」を進めてまいります。